

# 湯沢砂防だより

## 熊本地震の土砂災害現地調査チームとして湯沢砂防事務所から 緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）4名が出発しました。

平成28年4月14日（木）深夜に発生した熊本地震（マグニチュード6.5、震度7）とそれに引き続く地震活動の影響で、熊本県を中心に九州地方の広い範囲で土砂災害などの被害が多数確認されています。

今回、その被災地の被災状況の把握、二次災害防止のため、土砂災害現地調査を目的に、平成28年4月18日に北陸地方整備局湯沢砂防事務所から緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）4名が出発しました。北陸地方整備局全体としては、現地調査班等計7班計24名（4/20時点）が出発しています。



被災地は、避難生活を送られている人がおり、さらに余震も続いている。現地調査では、安全に十分気をつけて実施してほしい。その上で、平成16年に起きた中越地震や平成23年の長野県北部地震による被災状況調査などの経験を活かし、昼夜を問わず対応している被災地自治体の一日も早い復旧活動の一助となる様、湯沢砂防事務所の代表として活動してほしい。



緊急調査班を代表して福田副所長より決意表明

余震が続く中、隊員の安全を第一に考え活動すると共に、現地の被災者が一日も早く自宅に帰ることが出来るように、チーム一丸となって被災状況等の調査にあたりたい。

事務所長より激励の言葉

南阿蘇村土砂災害発生状況



平成28年4月16日  
国土地理院撮影

### TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)とは

TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)とは、被災した地方公共団体等の災害対応を支援する、国土交通省の組織です。

TEC-FORCEは、大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、被災状況の迅速な把握、被害の発生・拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に対する技術的な支援を行うものです。



隊員を激励する出発式